

インスリンポンプってなあに？

～インスリンポンプ使用中の注意点～



公益社団法人 日本糖尿病協会

お子さんの糖尿病



1型糖尿病とインスリンポンプ

✿ すい臓からインスリンがほとんど(全く)出ていない状態の糖尿病が1型糖尿病です。

インスリン治療が必要です。

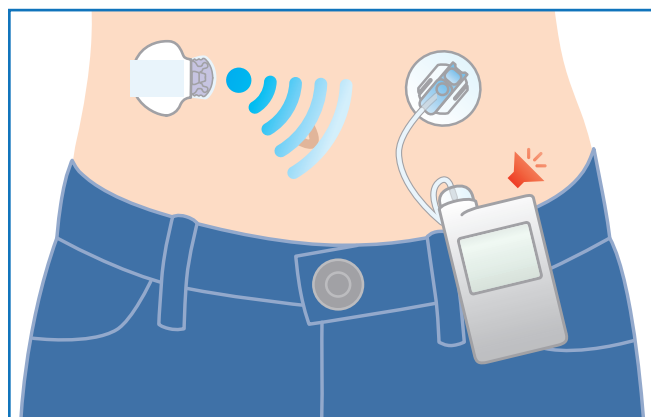
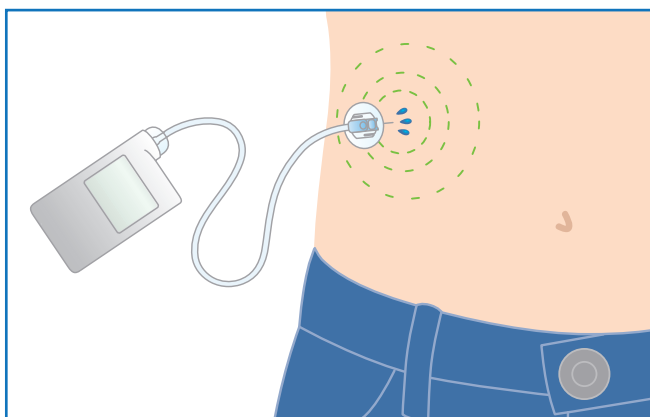
✿ インスリン療法には、注入器を用いる方法と、インスリンポンプを用いる方法があります。

● **インスリンポンプは、**

- ・食事と関係なく1日中持続的に必要なインスリンと、
- ・食事の時に必要なインスリンを、ともに注入してくれます。

保育所、幼稚園、学校では、昼の食事の前に、お子さんは予め決めておいた数字(インスリン量)を押して、インスリンを自分の体の中に注入します。注入時には見守りをお願いします。

インスリンポンプ療法のイメージ



このインスリンポンプは、同時に測定している糖濃度が表示されます。(SAP療法)

インスリンポンプ使用中の注意



低血糖



●原因

- ・いつもより運動をたくさんした
- ・食事の時間が遅くなった。
- ・食事があまり食べれなかった
- ・食べたものを吐いてしまった 等

●症状

- ・顔が青白くなる
- ・ボーっとしている
- ・口数が少なくなる
- ・反応がわるい
- ・手や指がふるえる
- ・機嫌がわるくなる 等



高血糖



●原因

- ・食事前のインスリン注入忘れ
- ・食事に比してインスリン量が少なすぎた
- ・ポンプのチューブが外れたり詰まった
- ・ポンプが壊れた 等

●症状

- ・喉がかわく
- ・トイレが近くなる
- ・眠くなる 等

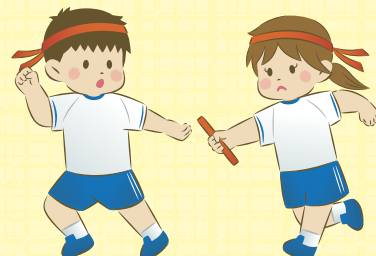


体を動かす時はここに注意



✿かけっこのとき

インスリンポンフが落ちたり、チューブが足に絡まったりしないよう、しっかりと体に付けるようにします。
運動中に固定するバンドなどがありますので、保護者にご確認ください。



✿ぶつかったとき

激しい衝撃が加わるとポンフが壊れることもあります。
ポンフが動いているか、身体についているチューブの先端が外れていないかのチェックが必要になるので、保護者にご連絡ください。

✿ボールあそびのとき

かけっこの時と同様、固定をしっかりとします。
ドッジボールの前は、チューブの先端が腹部でないことを確認してください(多くはおしりや背中につけます)。
運動会など長時間運動をする場合は、あらかじめポンフを外してインスリン注入器でのコントロールを行うこともします。



✿フールのとき

インスリンポンフは外してください。
はずす前のインスリン注入やはずし方は、保護者にご相談ください。
はずしておく時間は1時間くらいで、置き場所にも注意しましょう。

✿遠足

遠足の予定を保護者に伝え、あらかじめ保護者と主治医の間でインスリン量の調整をしてもらっておいてください。



※運動の種類によってはポンフを外すことが望ましいことがあります。

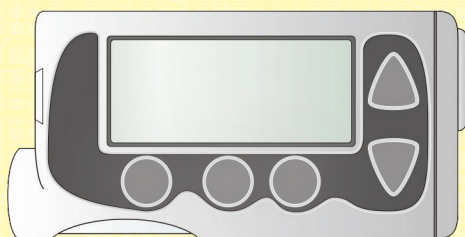
ポンフをはずすかどうか、外す際の保管場所をどうするか、主治医、保護者にご相談ください。

アラームが鳴ったら



- ✿ インスリンポンプにはアラーム機能がついています。ポンプの種類によっては、低血糖や高血糖のアラーム設定ができます。
- ✿ アラームが鳴ったら、表示を確認してください。アラーム対応については、あらかじめ保護者にご相談ください。

※アラームが鳴っても、すぐに体調が悪くなるわけではありません。
落ち着いて対応をお願いします。



主なアラーム表示と内容

- LOW BATTERY / 電池残量低下
- LOW RESERVOIR / リザーバ残量低下
- NO DELIVERY / インスリン注入遮断

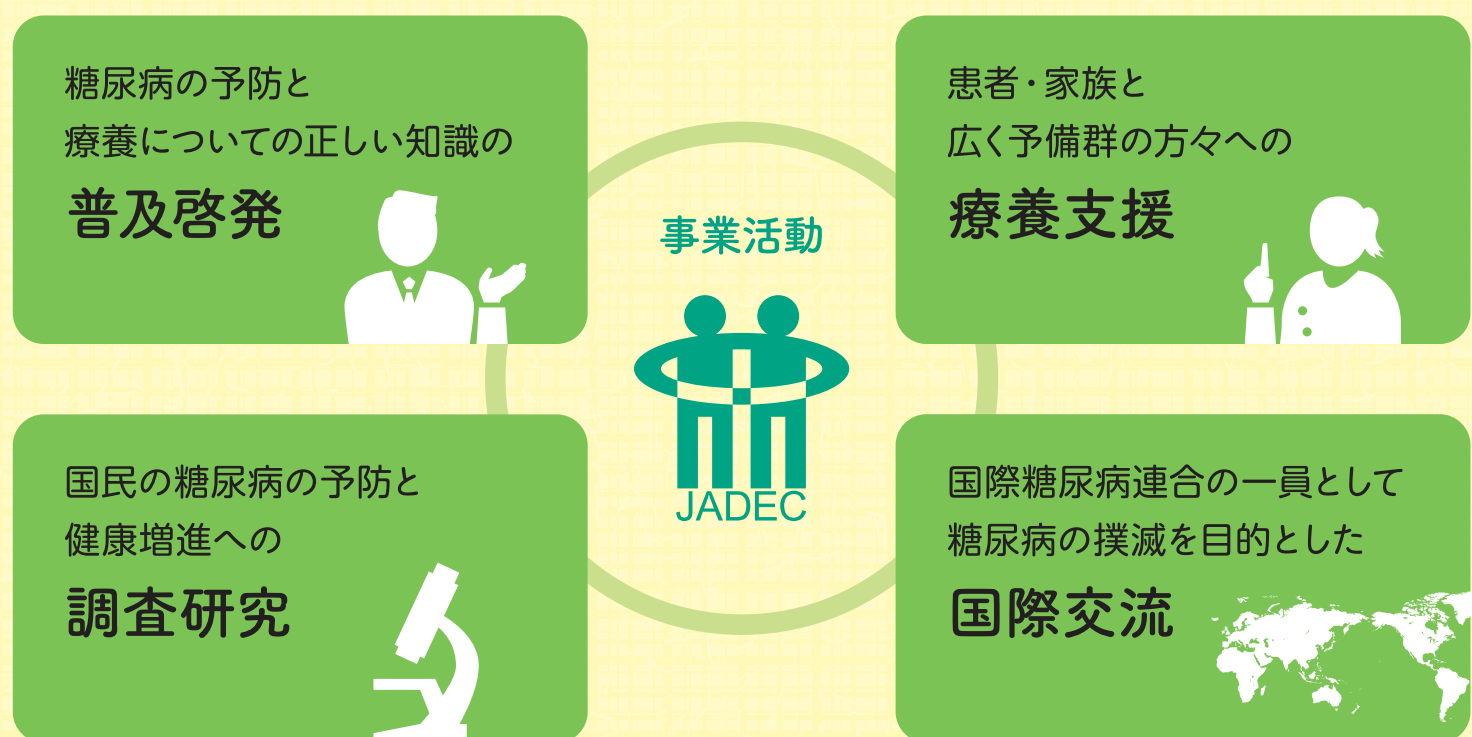
お友達への説明



- ✿ お友達や同級生がインスリンポンプに興味を持つ可能性があります。
- ✿ 携帯電話やゲーム機と間違えてしまうかもしれません。
- ✿ お友達には大切な機械であることを話してください。
- ✿ お友達にどのように話しをするかは、あらかじめ保護者と相談しておいてください。
- ✿ インスリンポンプを使いやすい状況へのご判断をお願いします。

公益社団法人 日本糖尿病協会は、 普及活動から国際交流まで幅広い活動を 展開しています。

日本糖尿病協会は、患者さんならびに一般国民への糖尿病に関する情報配信や療養指導、予防など重要な役割を果たす団体として4つの事業を中心に活動しております。



- ◎ 予防・治療に役立つ情報
- ◎ 「登録医・療養指導医」「歯科医師登録医」「医療施設」の検索
- ◎ イベント開催の情報

日本糖尿病協会 **検索**
www.nittokyo.or.jp office@nittokyo.or.jp



公益社団法人

日本糖尿病協会

Japan Association for Diabetes Education and Care



03-3514-1721

FAX: 03-3514-1725

〒102-0083 東京都千代田区麹町2-2-4 麹町セントラルビル 8F

(協賛)

日本メトロニック株式会社

ダイアビータイス事業部

〒108-0075 東京都港区港南1-2-70

medtronic.co.jp

Medtronic
Further. Together